

2024年度トライきつず泉体育館 【職員向け】放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	・視覚・聴覚過敏の方は距離を取る必要性あり。対応している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	3	1	・人数がぎりぎりの時もある。 ・3名体制の日はきめ細やかな支援に苦労している。	支援に支障が無いよう、チームで動くよう、事前に連絡を取り合い子供に合わせたプログラムを共有しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	1	・入口の段差 ・入口の段差など	入口の段差はスロープを所有しています。職員に伝達徹底していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3	1	・常勤では共有されていると思うが、非常勤では出勤日などでむずかしいこともあるように思う。 ・PCD[A]で止まり、サイクルになっていない感覚を受ける。 ・わかりません	非常勤にも共有し、PCDAが円滑に回るよう、周知徹底していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	1	・わかりません	月に入る回数が少ない職員には、改善点を口頭で伝えていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4	1	・公開状況の確認不足。把握できていない。 ・わかりません	事業所の会報・ホームページ等周知徹底していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	1	・よくわかりません。(無回答) ・把握できていない。	閲覧後、チーム改善点を把握し、非常勤にも共有し改善できる様行っていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	無回答1	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	1	・標準化されたものがない。	・WISCやK-ABC等外部で受けた評価結果を保護者の同意のもと共有させていただいております。職員とも共有をしていきたいと思えます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	1		・勤務日数や時間帯によって、プログラム立案に参画が難しい場合もあるが、できるだけ多くのスタッフと検討していきたい。
適切な支援 の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	1		・長期休みは、宿題と余暇活動のため長時間の利用が可能ではあるが、普段の生活リズムを維持したいご利用者様もあり、学校休業日・平日変わらずの利用を希望される場合もある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	1		・長期休みは、宿題と余暇活動のため長時間の利用が可能ではあるが、普段の生活リズムを維持したいご利用者様もあり、学校休業日・平日変わらずの利用を希望される場合もある。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	0	・日によって（忙しさ等）できる日とできない日がある。 ・忙しさを理由にしてしまっていていけない時もあるが、短時間でも個別申し送りするようにしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	0	・日によって（忙しさ等）できる日とできない日がある。 労働時間の制約あり。 ・できる日とできない日があると思う	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	0		・記録については、研修等を実施し、更なる内容の充実を図っていきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0		
関係機関 や 保護者との 連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8	1	0		・5領域を意識した活動を実施している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	3	0	・まず実数が少ない。機会が増えてほしい。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	3	0	・わかりません	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	2	1	・わかりません	現在は医療的ケア児は通所していませんが、今後そのような時は連絡体制を整えられるようにしていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	6	1	1	・わかりません	小学入学時には、保育園等の申し送りなどで共有している。
関係機関 や 保護者との 連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1	・事例なし？(無回答) ・わかりません	現在、障害福祉サービスへ移行される方がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	0	・研修は受けていない。 ・わかりません	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	・よくわからない。(無回答) ・なし。 ・わかりません	・放課後デイの活動として、障害のないお子さんとの交流は今年度実施しなかった。通常級ご利用のお子さんが多く、学校での困りごとを間接的に支援することで交流につながるかと考える。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	1	・わかりません	・立川市の放課後等デイサービス連絡会に参加した。連絡会参加報告の周知を進めていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	0	・非常勤職員含めて全体的にみると不十分。 ・わかりません	
保護者への 説明責任 等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	1	・把握できていない。 ・わかりません	・ペアレントトレーニングの内容について、未受講の非常勤指導員に研修を行いたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	0	・よくわかりません	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	1	・定期的な発信について把握できていない。 ・わかりません	
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	・書類など訓練室に置いてしまう職員には声掛け。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	3	・わかりません	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	0	・保護者の周知については把握できていない。	
非常時等 の 対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	・非常勤職員含めて全員が共通認識を持てているかは疑問。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	・非常勤職員含めて全員が共通認識を持てているかは疑問。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	1	・把握できていない。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	0	・研修等の機会に共有を始めていく。	

「・わかりません」で無投票があるため回答数が合計8のところがあります。